

特集

9月1日は防災の日

～災害が起きたらあなたは？～

☎ 安心安全課 防災係(☎95-0160)



9月1日は「防災の日」です。「関東大震災」にちなんで、1960年に制定されました。

その後、1995年の阪神・淡路大震災、2011年の東日本大震災など甚大な被害をおよぼす大地震が日本各地で発生しており、知立市を含むこの東海地方でも南海トラフ巨大地震の発生が懸念されています。

知立市での南海トラフ巨大地震の被害想定は、最大で死者200人、建物の全壊・焼失数は約4,300棟と推計されており、甚大な被害が予測されています。

このような甚大な被害を最小限に抑えるため、まずは一人ひとりが「災害が起きたらどうするか？」を常日頃から考え、行動をすることが重要です。

普段はなかなか防災について考えることができない人も、防災の日を機に、避難行動(シェイクアウト)や避難経路の確認、食料の備蓄や家具転倒防止等の災害対策を実施し、自分自身と大切な人を守ることができるよう、準備をしてみませんか。

防災情報の入手

災害時には正しい情報の入手を心がけましょう。注意情報、避難等の情報は、ラジオやテレビ、市の広報などから入手し、デマに惑わされないようにしましょう。

※市や警察、消防の発表や指示、テレビ、ラジオが伝える情報に基づいて冷静に行動しましょう。

※「…だろう」「…にちがいない」という勝手な憶測をあいまいなまま伝えるのがデマのもとになります。

地元の情報は地元の放送局から！

地元の放送局からは、身近できめ細やかな情報を入手できます。特にラジオは停電時でも聞くことができ、阪神・淡路大震災や東日本大震災の時も有力な情報源となりました。

災害時はラジオ **Pitch FM 83.8MHz**

ケーブルテレビ **キャッチネットワーク 地上デジタル121・111ch**で放送

○防災ラジオの購入について

防災ラジオとは、AM、FM放送以外に、知立市内で流れる行政(同報)無線の放送を受信するラジオのことです。

普段から同報無線が聞こえづらい地区の人や災害時の備えとして、ぜひこの機会にご検討ください。

対 市内在住の世帯主または事業主 ※各世帯・事業所につき1台まで

¥ 世帯主 2,000円 事業主 3,000円

○申請時間 平日 午前8時30分～午後5時15分

○申請方法 安心安全課窓口へ負担金を持参してください。



知立市すぐメール(事前登録制)

市民の皆さんの防災対策などに役立てていただくため、あらかじめ登録された携帯電話やパソコンに避難指示等の緊急かつ重要な防災情報などを電子メールで配信します。

また、防災情報は多言語の登録をしていただくと、英語・ポルトガル語・中国語・やさしい日本語で一部配信します。次の方法でご登録ください。

● QRコード



● 空メール

t-chiryu@sg-p.jp

(送信元アドレスは
chiryu@sg-p.jp)

● 登録サイト(PC、スマートフォン)

<https://plus.sugumail.com/usr/chiryu/home>

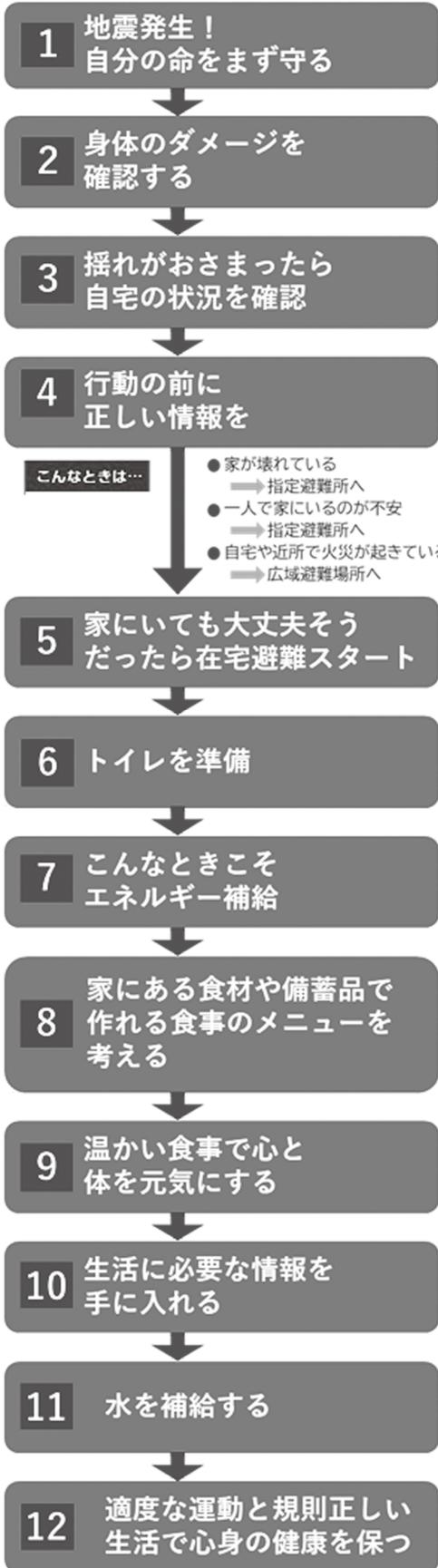
● 登録サイト(フューチャーフォン)

<https://m.sugumail.com/m/chiryu/home>



在宅避難のすすめ

避難所は、自宅が大きな被害を受け、自宅での生活が困難な人達のために開設されます。避難所は共同生活のため、プライバシーを守ることも難しく、居住スペースや物資にも限りがあり、決して良好な環境ではありません。自身と自宅の安全を確保できたら、住み慣れた自宅での生活を続ける「在宅避難」をおすすめします。



建物と室内の安全確保

家屋の大きな損傷を防ぐため耐震診断を受け、必要に応じて耐震補強を施す、また家具の転倒防止装置を正しく設置し、室内の安全を確保する。

食料・水・燃料

- 10日間程度の食料品や水を備えておく。
1人当たりの水の必要量は1日3ℓ。
4人家族の場合、
3ℓ×4人×10日=120ℓ (2ℓボトル×60本)
- 日持ちする食品を多めに買い、使った分だけ補充する循環型備蓄を日ごろから心がける。
- 調理に使うカセットコンロの動作を確認し、カセットボンベの在庫を蓄えておく。
- ペットのいる家庭は、ペット分を追加。



健康管理

持病や障がいがある場合は、日ごろから主治医に相談し、災害時の対策を立てておく。



情報

正確な被害情報や生活情報を手に入れる方法を考えておく。



- 防災ラジオ
- 避難所の掲示板
- 知立市すぐメール (防災情報)
(<https://plus.sugumail.com/usr/chiryu/home>)
- 知立市公式 LINE LINE ID : @chiryu_city
- 市内の同報無線や広報車
- ご近所との情報交換

非常用トイレ

4人家族が10日間にトイレを利用する回数は約200回。自宅のトイレを利用した非常用トイレの作り方を、汚物の処理方法を含めて事前にマスターしておく。

非常用トイレの作り方

使用前



使用后



家具転倒防止推進事業

タンスなどの家具が倒れてくることによる被災を防ぐため、家具転倒防止器具の無料配布を行っています。地震に備えて、家具転倒防止器具を取り付けましょう。高齢の人や障がいがある人で取付けが難しい人には、市が委託した者が代行して取り付けるサービスを行っています。

○器具の種類(種類により配布できる数が決まっています)

L型金具、ベルト式、チェーン式、ポール式(つっぱり棒)

○申請時間 平日 午前8時30分～午後5時15分

○申請方法 安心安全課窓口で申請



防災士養成補助事業

知立市では、災害時に地域で活躍する防災士を養成するため、防災士資格取得に対して、次のとおり補助制度を設けています。ぜひご活用ください。

【補助対象経費および補助金の額】

①日本防災士機構が認証した研修機関が実施する研修講座受講料

②防災士資格取得試験受験料

③防災士認証登録料

①～③の経費のうち補助対象者が負担した額で、限度額15,000円(1人につき1回限り)

※詳しくは安心安全課へお問合せください



知立市総合防災訓練を行います

いつ起きてもおかしくない大地震に備え、総合防災訓練を実施します。

今回の訓練は南海トラフ地震を想定し、市と各自主防災会、防災関係機関、ボランティア団体等が相互に連携して訓練を実施することで、市民一人ひとりが地震災害についての認識を深め、「自助、共助、公助」の意識を高め、防災体制の向上を図ることを目的としています。ぜひご参加ください。

時 9月24日(日) 午前9時30分～11時30分頃

メイン会場：ハツ田小学校

- 訓練時間 午前9時30分～11時30分頃
- 駐車場 福祉の里ハツ田、知立南保育園
- 訓練内容
ハツ田小学校区内の自主防災会を中心に「シナリオのない避難所運営訓練」、各種団体による出展、訓練を実施します。
- 目玉企画 防災ヘリがやってくる!!

サブ会場：知立南小学校

- 訓練時間 午前9時30分～11時30分頃
- 訓練内容
知立南小学校区内の自主防災会を中心に「シナリオのない避難所運営訓練」を実施します。

子ども向け体験一覧 ※ハツ田小学校会場

- 消防士になろう! …… 防火衣試着体験、ポンプ車乗車体験、放水体験
- VR地震体験



※当日午前6時において、大雨、洪水警報または暴風警報が発令された場合、もしくは震度4以上の地震が発生した場合は中止となります。中止の場合は当日の午前7時に同報無線等でお知らせします。

